

「暮らしいちばん！ 住むなら さざ」

～みんなが輝き、
みんなで創るまち～

の実現に向けて令和5年度は
このような事業に取り組みます。

「医療・福祉」が充実したやさしいまち

○子どもから高齢者に至るまでの生活習慣予防対策

隔年で実施していた胃がん(内視鏡)検診、子宮頸がん検診、乳がん検診を年1回受診できるよう受診しやすい体制を整えます。健診結果等の電子化した情報が転居時に市町村間で引き継がれる仕組みや、個人が一元的に確認できる仕組みを構築するため、パーソナルヘルスレコードデータを作成します。

○感染症予防の充実

造血幹細胞移植により予防接種法に基づく定期予防接種による予防効果が期待できないと判断された方について、再度の予防接種を受ける場合に要する費用を助成します。

○育児支援事業

今年度から保険適用外となる先進医療における不妊治療費に対する治療費の一部を助成し、不妊に悩む方々への支援を行います。

家事や育児に対して不安や負担を抱える子育て家庭において、家事・育児等の支援を行うため、現在、介護予防ボランティアで実施しているボランティア評価ポイント交付事業を子育て世帯への支援に拡充して実施します。

○保育環境安全対策事業

保育園等や学童保育が保有するバスについて、安全装置等の設置に係る経費の補助を行います。保育園等については、送迎を目的とした自動車の運行に際し、乳幼児の所在の見落としを防止するためにブザー等の装置使用を義務化されており、また、学童保育についても、義務化されていないものの児童の所在の見落としを防止するために、装置の設置について補助を行います。

○保育環境改善事業

乳幼児の使用済みおむつを、園で処分するにあたり、保管場所や衛生面での課題が出てくるのが想定されるため、処分対応に必要な改修や設備の補助を行います。

○子育て世帯への負担軽減事業

妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、さまざまなニーズに即した必要な支援について、伴走型の相談支援を充実させ、経済的支援を一体化して実施するために出産・子育て応援給付事業を行います。

新生児聴覚検査に要する費用の一部について、県外で出産された方も対象に拡充し助成を行います。

○徘徊者搜索機器利用に係る費用助成事業

認知症高齢者や要介護認定者を対象に、行方不明になった際に速やかに発見できる搜索機器について、初期導入に要する費用の一部を助成し、対象者の経済的負担の軽減と地域包括ケアシステムの充実を図ります。

「教育・文化」で輝くまち

○学校施設整備事業

佐々小学校では、児童の安全対策のため1階廊下改修工事を行います。

口石小学校では、体が不自由な児童が2階以上の教室へ行き来ができるように車いす用の階段昇降車を導入します。

佐々中学校では、災害時に住民が安心して避難できるようにスロープなどのバリアフリー化工事を行います。

○医療的ケア看護職員配置事業

医療的ケアが必要な児童に対する支援を目的として、町立学校に看護師を1名配置するほか、訪問看護業務委託を行います。

○部活動の在り方検討事業

今後の中学校部活動の地域移行を検討するため、検討委員会を開催します。

○図書館活動事業

国が示した脱炭素化社会の実現に向け、佐々町地球温暖化対策実行計画に基づき、館内の照明設備のLED化を図るため、実施設計を行います。

○体育施設整備事業

北部地区体育館では、長寿命化を図るため、老朽化した屋根・外壁の改修工事を行います。

「生活・安全」を大切にするまち

○地域公共交通計画策定事業

公共交通のあり方を見直し、持続可能な地域旅客運送サービスを確保することを目的に、佐世保市と共同で計画を策定します。

○非常備消防整備事業

地域防災拠点強化のため、第5分団消防詰所新築工事を実施します。

○公営住宅管理事業

公営住宅長寿命化計画に基づき、松瀬団地の給水管・排水管の更新工事のための実施設計を行うほか、市瀬第2団地の外壁改修工事や、更新時期を迎える末永団地の遠隔式水道メーターの取替え工事、牧崎団地敷地内の防草対策工事を実施し、住環境の向上に努めます。

○し尿等前処理施設の整備

し尿や浄化槽汚泥の適正な処理のため、し尿等前処理施設を建設します。計画的で円滑な施設整備に取り組み、今年度、本体工事に着手します。

○水の安定供給

経年劣化に伴う施設の状況を把握し、更新計画等を基に計画的な整備と異常気象にも耐えうる施設の強靱化を進めながら、災害時においても安定した水道水の供給に努めます。また、グリーン社会の実現のため、浄水場の脱炭素化に向けた可能性を調査します。

「自然・環境」を守り続けるまち

○佐々クリーンセンター基幹的設備改良事業

ごみの減量化および資源化の拠点である佐々クリーンセンターの基幹的設備の更新等改良工事を行い、老朽劣化した施設機能の回復と延命化を図ります。併せて、CO₂等温室効果ガスの排出削減を図り、環境にも優しい施設を目指します。

○地球温暖化対策

CO₂等の温室効果ガスの排出削減を目指し、節電等の省エネ活動を普及推進します。また、令和4年度に策定した地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設における具体的な取組みの検討を深め、着実な進展を図ります。

「産業・観光」でにぎわうまち

○林地台帳更新・意向調査準備事業

森林資源を適切に管理するため、森林環境譲与税を活用し、林地台帳における所有者等の情報更新、および今後の森林整備に向けて、所有者への森林管理に係る意向を確認するための準備業務を行います。

○中小企業振興事業

町内の中小企業が、必要な資金の融資を金融機関から受ける際に、町が保証料の全額または一部を補助し、経営の安定化を図ります。また、雇用の増加に直接関与する事業の拡充を行う民間事業者に対して、その事業資金の一部を補助する地域貢献チャレンジ支援補助金事業を実施します。

○地域産業雇用創出チャレンジ支援事業

東京圏からの移住者で、長崎県が指定する企業に就職した方等を対象に移住支援金を助成して町内への移住促進を図り、人口減少対策に努めます。

○移住・定住促進支援事業

県外からの移住・定住を促進するため、ながさき移住サポートセンターや西九州させぼ移住サポートプラザを介して移住された方を対象に移住・定住促進支援金として引越し費用等を助成することで、町内への移住促進を図ります。

「行政・財政」が持続可能なまち

○タブレット端末等導入事業

議会運営の効率化、迅速化のため、タブレット端末を導入します。職員の事務作業時間を短縮し、事務の効率化を図ります。また、災害時に各議員が所有している情報を共有し、迅速な情報伝達の対応を可能とします。

○庁舎建設事業

令和4年度に着手した新庁舎本体の建設工事を引き続き行い、防災拠点としての庁舎の早期整備を進めます。また、新庁舎敷地の駐車場として活用するために旧技能訓練校の解体工事を行います。さらに、令和6年度の新庁舎完成・供用開始に向けて、庁舎機能として必要となる設備や備品等の整備・移転計画を進めます。

○電子計算システム整備事業

平成30年度導入のファイルサーバ・ネットワーク機器について、新庁舎供用開始に合わせた令和6年度の更改に向け、次期サーバ・ネットワーク構築業務として機器の調達および環境構築・検証作業を行います。

○口座振替WEB受付サービスの導入

現在、税金および料金等の口座振替を申し込む場合、口座振替利用申込書を紙で金融機関窓口へ提出する必要がありますが、利用者の利便性向上を図るためWEB上で申込みを行えるように口座振替WEB受付サービスを導入します。

「情報共有・協働」のみんなのまち

○情報発信事業

広報さざやホームページ、SNS(LINE)、NBCデータ放送、メール配信などさまざまな手段で、行政情報や町民生活に関する情報を発信します。また、多くの町民が必要な情報を適時入手できるよう、LINEやメールなどの広報手段の周知に努めるほか、LINEについては、損傷報告システムや予約システムなどの機能強化により町民の利便性向上に取り組みます。

○ふるさと納税事業

ふるさと納税制度や企業版ふるさと納税制度を積極的に活用し、ふるさと納税のPRおよび返礼品の充実を図り、歳入確保に努めます。